【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【公開番号】特開2006-180432(P2006-180432A)
【公開日】平成18年7月6日(2006.7.6)
【年通号数】公開・登録公報2006-026
【出願番号】特願2004-374292(P2004-374292)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　1/387　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　1/40　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　1/387
Ｈ０４Ｎ　1/40　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成19年11月29日(2007.11.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
画像が形成された紙文書を処理対象とする文書処理システムであって、
複写制限文書作成装置と複写処理装置とを含み、
前記複写制限文書作成装置は、
紙文書上に形成される原画像を表す原画像データに基づいて、当該原画像の特徴を表す原画像特徴データを生成する手段と、
前記原画像データに基づく原画像と、前記原画像特徴データに基づく複写制限画像と、を含む合成画像が形成された複写制限紙文書を出力する手段と、を含み、
前記複写処理装置は、
前記複写制限紙文書に形成された合成画像を光学的に読み取って、当該合成画像を表す合成画像データを生成する手段と、
前記合成画像データに基づいて、前記合成画像に含まれる複写制限画像部分を検出する手段と、
前記検出された複写制限画像部分が表す前記原画像特徴データを復元する手段と、
前記合成画像データ上の複写制限画像部分以外の画像部分の特徴を表す比較用特徴データを生成する手段と、
前記復元された原画像特徴データと前記比較用特徴データとを比較する手段と、
前記比較の結果が所定の条件を満たすと判断した場合に前記複写制限紙文書の複写処理を実行する手段と、
を含むことを特徴とする文書処理システム。
【請求項２】
画像が形成された紙文書の出力処理を行う文書処理装置であって、
前記画像を表す画像データに基づいて、当該画像の特徴を表す特徴データを生成する特徴データ生成手段と、
前記画像データに基づく前記画像と、前記特徴データに基づく複写制限画像と、が形成された複写制限紙文書を出力する手段と、
を含むことを特徴とする文書処理装置。

【請求項３】
請求項２に記載の文書処理装置において、
前記特徴データ生成手段は、前記紙文書を複数の領域に分割し、当該分割領域ごとに、当該分割領域内に形成される前記画像の特徴を表す特徴データを生成する、
ことを特徴とする文書処理装置。
【請求項４】
紙文書に形成された原画像を光学的に読み取って、当該原画像を表す原画像データを生成する手段と、
前記原画像データに基づいて、前記原画像に含まれる複写制限画像部分を検出する検出手段と、
前記検出された複写制限画像部分が表す画像特徴データを復元する手段と、
前記原画像データに基づいて、前記原画像上の複写制限画像部分以外の画像部分の特徴を表す比較用特徴データを生成する手段と、
前記画像特徴データと前記比較用特徴データとを比較する手段と、
前記比較の結果が所定の条件を満たすと判断した場合に前記紙文書の複写処理を実行する手段と、
を含むことを特徴とする文書処理装置。
【請求項５】
コンピュータに、
画像が形成された紙文書の出力処理を実行させるための文書処理プログラムであって、
前記コンピュータに、
前記画像を表す画像データに基づいて、当該画像の特徴を表す特徴データを生成する特徴データ生成手順と、
前記画像データに基づく前記画像と、前記特徴データに基づく複写制限画像と、が形成された複写制限紙文書を出力する手順と、
を実行させることを特徴とする文書処理プログラム。
【請求項６】
請求項５に記載の文書処理プログラムにおいて、
前記特徴データ生成手順では、前記コンピュータに、前記紙文書を複数の領域に分割し、当該分割領域ごとに、当該分割領域内に形成される前記画像の特徴を表す特徴データを生成させる手順を実行させる、
ことを特徴とする文書処理プログラム。
【請求項７】
コンピュータに、
紙文書に形成された原画像を光学的に読み取って、当該原画像を表す原画像データを生成する手順と、
前記原画像データに基づいて、前記原画像に含まれる複写制限画像部分を検出する検出手順と、
前記検出された複写制限画像部分が表す画像特徴データを復元する手順と、
前記原画像データに基づいて、前記原画像上の複写制限画像部分以外の画像部分の特徴を表す比較用特徴データを生成する手順と、
前記画像特徴データと前記比較用特徴データとを比較する手段と、
前記比較の結果が所定の条件を満たすと判断した場合に前記紙文書の複写処理を実行する手順と、
を実行させることを特徴とする文書処理プログラム。